

ほけんだより

熊工定 保体部

新緑のまぶしい季節になりました。緑色の樹木をじーっと見ていると目が癒やされて、視力の回復に良いそうですよ。やってみましょう。

さて、今年から二学期制になりました。例年5月に行われていた中間検査も6月にありますね。試験範囲は広くなりますが、試験の数は少ない方がよいのかな？6月11日（日）は定通体育大会です。部活動も始まります。全国大会を目指して、みなさん頑張ってください！

体の健康「5月の健康診断スケジュール」



○生徒全員が受ける項目です。

| 項目 | 実施日 | 気をつけること |
|---------|-------------------|--|
| 尿検査（二次） | 10日（水） （予備11日） | ・1次検査の時に都合で出せなかった人や再検査になった人が対象です。再検査の連絡があった人は提出をお願いします。（容器が変わります。） |
| 耳鼻科検診 | 16日（火） | ・鼻炎やアレルギーなど、この時期に多い鼻やのどの病気がないかを見られます。治療が必要な生徒には後日、治療勧告書をお渡しします。 |
| 眼科検診 | 19日（金） | ・この時期に多い眼の病気でアレルギーや伝染性の疾病がないかを診られます。 ・メガネは、はずせますが、コンタクトは、検診の前に専用の入れ物を用意して外しておきます。 |
| 内科総合検診 | 30日（火） 6/1日（木） | ・すべての検査の結果に基づいて、総合的な診断をされます。 ・定通大会前の健康診断も兼ねています。受診しないと出場できなくなります。 |

※すべての検診は、1回しか来校されませんので、休まないようにお願いします。

心の健康「今月のカウンセラー」



今月の来校日と予定・・・

22日（月）①～③限目 1年生、全員面接の続きを予定（電気科）

※面談を希望する生徒さんは優先で入れますので連絡して下さいね。

命の大切を学ぶ「殉難の日」

皆さんは、運動場の奥の「静思の森（せいしのもり）」に、「殉難の石碑（じゅんなんのせきひ）」があるのを知っていますか？場所は、サッカー場のテントの奥です。

昭和20年5月14日（第二次世界大戦の終わり）に、熊本市内はアメリカ軍による大空襲を受けました。熊本市内のほとんどが焼け野原となる中、現在、石碑付近にあった防空壕のすぐ近くで爆弾が炸裂し、生徒さん5人が亡くなりました。高校生といっても、その時代は中学生の学齢で、3年生が16歳でした。亡くなったのは14歳から16歳までの生徒です。毎年、生徒会の代表と先生方による慰霊式が執り行われます。

今年は、日曜日なので、12日金曜日に行われます。4時間目の終わりに、少し時間を取ってあります。放送で、保健委員長からの詳しいお話を聞いて、命の大事を考える時間にしましょう。

第1回は、3年生男子「M」くんです

(「A」は、インタビュアーの荒川です。)

A「自分で作る料理はありますか？」 M「よく作るのは、卵焼きです」



A「ほお～どんな風に作りますか？」 M「溶き卵にニラだけ入れて焼きます」

A「味は？」 M「食べるときにしょうゆをかけるので、卵焼きには何も入れません」

A「なるほど。他に得意な料理はありますか？」 M「実は、煮物が得意です」



A「それは、いいですね！どんな風に作るのですか？」

M「鶏のもも肉、かぶ、たけのこ、にんじん、さといも、ふきなどを煮て、酒、しょうゆ、みりんで味付けします。作り方は、ばあちゃんに教えてもらいました。コツは、先に酒を入れて、アルコールを飛ばすことと、香り付けに、しょうゆは最後に入れることです。これはいとこからのアドバイスです。」 A「素晴らしいですね！皆さんもぜひ、自分で作ってみましょう！」